

「つくる」「うごかす」「入力する」

—新 XooNlps で機関リポジトリ構築を体感する—

国内の機関リポジトリも 250 機関を超え、大学等の生み出す多様な知的生産物は、社会に共有され、活用されています。本ワークショップでは、USB メモリ上でリポジトリシステム「XooNlps」(ズーニプス)を構築し、最新 XooNlps の特長を体感していただきます。また、グループワークによる、

- ①埋め込みフォントの必要性や具体的な PDF の作り方
- ②MODS によるデータ連携の優位性と CiNii 好みのメタデータの記述
- ③コンテンツの個別登録と一括登録

に加えて、リポジトリの利用統計についても言及します。

慶應義塾大学メディアセンター(図書館)からは、2010年4月から国内学術書出版社等と連携して進めてきた「電子学術書利用実験プロジェクト」の成果と、今後の展開についても報告します。

ご参加希望の方は、下記連絡先宛、機関名、氏名、電話、メールアドレスをお知らせください。

記

主 催：XooNlps 研究会・福井大学図書館・慶應義塾大学メディアセンター本部 CSI

協 賛：福井地区大学図書館協議会・北陸地区国立大学連合 図書館系専門委員会

後 援：東海北陸地区国立大学図書館協会

日 時：2012年12月14日(金) 10:00~17:20 (9:30~受付開始)

場 所：[福井大学 総合図書館 3階研修室](#) (福井市文京 3丁目9番1号)

参加費：無料

参加資格：何もありません。XooNlps 以外の構築機関の方、メタデータ、電子出版などにご興味のある方の参加を歓迎します。

申込方法：下記連絡先あてに、機関名、氏名、電話、メールアドレス、情報交換会出欠を明記してお知らせください。

お問い合わせ・参加連絡先：慶應義塾大学機関リポジトリ担当 E-mail: koara_info@lib.keio.ac.jp

詳 細：

9:30-10:00 受付

10:00-10:10 WS 開催のご挨拶：(福井大学図書館長)

10:10-10:40 講義：「新 XooNlps への招待」
<奥村嘉宏氏(理化学研究所脳科学総合研究センター)>

10:40-11:00 講義：「リポジトリの統計」
<五十嵐健一氏(慶應義塾大学メディアセンター本部)>

11:00-11:40 演習：「すぐに作るリポジトリ—新 XooNlps 構築実習—前編—」
<五十嵐健一氏(慶應義塾大学メディアセンター本部)・磯野 肇氏(奈良大学入学センター)>

11:40-12:00 E-book の実証実験報告

＜入江 伸氏(慶應義塾大学メディアセンター本部)＞

※【福井大学も当プロジェクトに参加予定となっています。当日、実際に動作するデモをご覧ください。】

12:00-13:00 昼休憩「昼食持込みでのノンアルコール懇親会」

＜主担当：中村健氏(大阪市立大学学術情報総合センター)＞

13:00-14:05 演習：「すぐに作るリポジトリ新 XooNlps 構築実習ー後編ー」

＜五十嵐健一氏(慶應義塾大学メディアセンター本部)・磯野 肇氏(奈良大学入学センター)＞

14:05-14:15 休憩

14:15-16:00 グループワーク：

「本文 PDF、メタデータ、登録・公開まで」3 種類の実習を 35 分単位で

1 講義目：14:15-14:50 2 講義目：14:50-15:25 3 講義目：15:25-16:00

①PDF 加工実習ーノイズ除去とマスキングー

＜主担当：青木 斐氏(近畿大学中央図書館)・伊豆田幸司氏(近畿大学中央図書館)＞

②メタデータ登録実習ー心配無用！。junii2 対応,CiNii 連携,ローカルデータメタデーター

＜主担当：中村健氏(大阪市立大学学術情報総合センター)＞

③一括登録で FTE の軽減を図るーアシスト君プツは 100%登録の夢を見るー

＜主担当：石井保廣氏(別府大学客員教授)＞

16:00-16:10 休憩

16:10-16:25 XooNlps 研究会の最初の頃

＜入江 伸氏(慶應義塾大学メディアセンター本部)＞

16:25-16:40 思いで尽きない XooNlps 研究会ーこの研究会が本学の学術情報の流通を変えた！ー

＜石井保廣氏(別府大学客員教授)＞

16:40-17:10 XooNlps 研究会の総括：理研での 10 年を振り返って

＜臼井支朗氏(理化学研究所脳科学総合研究センター、
豊橋技術科学大学・エレクトロニクス先端融合研究所)＞

17:10-17:20 質疑応答・ディスカッションなど

17:30- (引続き 新 XooNlps のテクニカル・クローズドセッションを開催します。連携機関・講師の方はなるべく参加をお願いします)

■起動用 USB メモリはこちらで人数(参加組織)分用意します。

■実習等に使う機器は、基本、備え付けのもの等を利用しますが、USB から起動するノートパソコンを持参いただいても実習いただけます。詳細は申込フォームかメールでご相談ください。